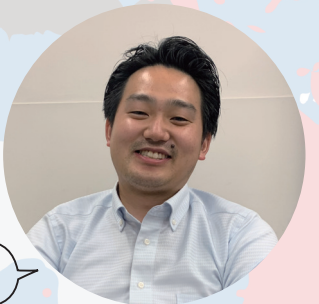


なぜ万博で書道パフォーマンス甲子園が

interview



内閣府地方創生推進事務局
田太雄大さん
1992年 東京都生まれ
2015年 神奈川県茅ヶ崎市役所入庁。退職後、2022年東京都東村山市役所入庁。派遣により昨年4月から現部署。

内閣府地方創生推進事務局は、少子高齢化や地域の人口減少、地域経済の縮小を克服し、将来にわたる持続可能なまちづくりを目指す「地方創生SDGs」の普及・推進に取り組んでいます。今回、大阪・関西万博で「地方創生SDGs」を発信する手段として、書道パフォーマンス甲子園を選んだのは、この取り組みが「日本一の紙のまち」四国中央市にぎわいをもたらす、地方創生の好事例だからです。また、書や所作で表現される日本古来の「美しさ」や見るものを魅了する「華やかさ」、全身を使う

地方創生 SDGs を発信する最も効果的な手段

た表現で観客に訴求する「メッセージ性」は、「地方創生SDGs」を国内外に発信する最も効果的な手段であると考えました。EXPO大会を目指す高校生のみなさんには、この大会を機にご自身が暮らすまちの未来に思いを馳せ、日々の生活における取り組みや「地域の未来」に懸ける思いを存分に書に表していただきたいと思っています。そして、参加者や観覧者一人ひとりが「地域の未来」を思い描くことで、「地方創生SDGs」のムーブメントが起ることを期待しています。

書道パフォーマンス甲子園が
フレーム切手になった！



日本郵便(株)四国支社が書道パフォーマンス甲子園をデザインしたフレーム切手を製作。本市を含む東予地方の郵便局やWEBで販売しています。価格は1シート1330円(税込)。四国中央市を全国に届けてみませんか？

予選参加109校に
公式用紙をプレゼント



公式用紙の発送を担当した(株)ゴークラ 望月康平代表取締役(写真左)と書道パフォーマンス甲子園振興室 徳重 (同右)

全国から喜びの声 続々



川之石高校 (愛媛) 鹿児島実業高校 (鹿児島) 富士見丘高校 (東京)

書道パフォーマンス甲子園
THE WORLD

2008年、「紙まつり」の企画として商店街の交差点から始まった「書道パフォーマンス甲子園」。第1回大会ではたった3校だった参加校は、今では100を超え、全国の高校書道部が目指す夢の大舞台へと成長を遂げました。

更に、2025年に開催される大阪・関西万博では「書道パフォーマンス甲子園 in EXPO(特別大会)」の開催が決定。書道パフォーマンス甲子園は、日本を代表する文化の一つになりました。

この瞬間も広がり続ける書道パフォーマンス甲子園の世界をご紹介します。

交差点から

世界へ



デザインマンホールを企画した下水道課 玉井 (写真左) と書道パフォーマンス甲子園振興室 井川 (同右)

聖地より
愛をこめて



第1回大会 (2008.7)

紙のまちの凄さを知ってほしい
三島高校書道部が
歓迎メッセージを揮毫



書道パフォーマンス甲子園に参加する選手や観覧者を歓迎し、また「日本一の紙のまち」、「書道パフォーマンス甲子園の聖地」にきたことを実感してもらうために、三島高校書道部が揮毫した歓迎メッセージを伊予三島駅の改札前に掲示しています。ぜひご覧ください。

万博大会は世界に羽ばたくビッグチャンス

考えています。来年は、7月に本市で第18回大会、8月21日に万博で特別大会を予定しています。短期間に連続して大会を実施すること、また万博では、EXPOホールというメイン会場で開催することに相応なプレッシャーを感じています。しかし、万博は書道パフォーマンス甲子園が世界に羽ばたくビッグチャンスです。日本一の紙のまちをPRしながら、書道パフォーマンスが日本を代表する文化の一つとして世界を魅了できるよう、しっかりと準備してまいります。

interview



書道パフォーマンス甲子園
振興室
のぶやす
守屋伸康 室長

書道パフォーマンス甲子園が
マンホールになった！
始まりの交差点に第1号設置



市発足20周年を記念して、書道パフォーマンス甲子園のシンボルマークとロゴをデザインしたマンホールを製作。記念すべき第1号のマンホールを「書道パフォーマンス甲子園 始まりの地」川之江駅前交差点に設置しました。その後は、会場である伊予三島運動公園体育館周辺など計22か所に設置し、本市を訪れた人たちに「書道パフォーマンス甲子園の聖地」四国中央市をPRしています。今後も、映画「書道ガールズ!!」わたしたちの甲子園」のロケ地や観光地などに設置していきます。また、7月26日から同デザインのマンホールカードを「四国中央ドットコム」(川之江町)で配布しています(無料)。ぜひお越しください。



カードに記された位置情報は、書道パフォーマンス甲子園始まりの地を示す

問い合わせ先
書道パフォーマンス甲子園振興室
0896-286037

